

代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社

代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。若葉が薫る頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

各界でのコロナ感染者の出現に戸惑いを隠せない社会情勢となりました。私達にできる小さな事を続けていくしかないと思っております。来年の同じ季節が来る頃には、今の厳しい状況を懐かしく思えることを願うばかりです。寒暖の差が大きい季節柄、なおいっそうご自愛ください。

サンライズの物語

利用者さんの最後に立ち会う

感謝の物語



その方はご主人を二年前に末期の癌で亡くされ娘さんと二人で暮らしていた方でした。

通所介護や訪問介護を利用していましたが、両下肢筋力が低下傾向にあり自宅で何度も転倒を繰り返している内に右上腕を骨折、ベット上の生活となってしまったのです。

認知機能も低下しておりましたが娘さんが昼夜問わずに、かいがいい介護をしていたのです。

そんな折、前日まで元気に話をされていましたが次の朝突然意識が無くなってしまったのです。訪問診療が駆けつけましたが今日中との余命宣告、東北に居た長男が自宅に着くのは四時間後との事。

私も午前中に訪問し、ご本人様へ「息子さんが今向かっているから待って下さいね」と娘さんと何度も声を掛けたのです。娘さんは泣いておられ「最後まで安心できる声掛けをして欲しい、お母様は聞こえているからね」と言うのが精一杯でした。

そんな日の午後娘さんから「息を引き取りました」との連絡に訪問すると息子さんもいらっしやいました。息子さんが到着して、玄関のインターホンを押した時に「お母さん、お兄さんが来たよ」と言うとうなずいたものの部屋に着くと息を引き取っていたとの事。親子の絆は意識が無くても繋がっていたのだと思いました。虫の息でも息子に会いたいと言う思いが成した奇跡。生まれてから、その方が人生を終わらせる時に全ての生きざまが集約するのではないかと思います。

いつも思うことは、介護職として利用者お一人お一人の最期に立ち会うことができた事への感謝です。

サンライズのデイサービス陽光だより

【看護師】
島田 秀子



サンライズのデイサービス陽光の看護師の島田です、よろしくお願いいたします。

一生懸命頑張ります！

【入社 2月】 【血液型A型】



井上から
エール！

看護師としての視点が素晴らしく
今後の活躍に期待しております。

介護に役立つ書籍紹介

安全な介護に役立つ よくわかる 拘縮ケア

監：佐々木 静枝、宮澤 貴之、添田 英二、白石 哲也

介助者の悩み・迷いが解決！

身体に拘縮がある人（関節が硬くなり、曲げにくくなったり、曲がらなくなったり、逆に伸びなくなったりしている状態）への介助のしかたを、写真を使って解説。在宅、施設での介助を知り尽くしている看護師と理学療法士による、実践者ならではのテクニックが満載で、介護職初心者も家族も、安全で安心、安楽な動作でできるよう、細かくアドバイスしています。



NEWS 今月のニュース

唐津市の市営老人ホーム、 民営化 経営の社会福祉法人募集

唐津市は市公共施設再配置計画に基づき、市直営の養護老人ホーム2施設を民間へ移譲する。市内で養護老人ホーム、または介護保険事業を営んでいる社会福祉法人が対象で、民間の力を活用し、高齢者福祉の向上を目指す。

施設は呼子町の延寿荘と巖木町の寿光園。移譲先が決まれば、市直営の養護老人ホームはなくなる。

延寿荘は鉄筋コンクリート平屋建て、延べ床面積3051・58平方メートル。1972年に開設し、98年に改築した。寿光園は鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積は2147・82平方メートル。66年に開設し、91、92年に改築した。

建物のほかにフェンス、スプリンクラー、駐輪場などの設備をはじめ机、ロッカー、厨ちゅう房ぼろ機器などの備品を無償で譲渡し、土地は無償貸し付けとする。経営移譲は2021年4月から。

両施設とも定員70人で、現況規模を保つことが条件。市保健福

祉部高齢者支援課が企画・提案型のプロポーザル方式で評価する。申請に必要な書類は市のホームページからダウンロードできる。応募は5月15日まで。問い合わせは同課、電話0955(72)9230。



<佐賀新聞
2020年4月1日(水)>

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>